

番組

演目の解説

お話 山崎有一郎

《舞台浄め之儀》

木遣り・まとい

新門鳶頭連中

能

小袖曾我

シテ 観世 中島 小島 桑田 佐久間 山本 一鶴 鷗本 篠原 大鼓 藤原 後見 瀬原 地謡 中菅 古川 鈴木 遠藤 奥川 中弘 坂森 駒田 瀬原 柿原 直也 弘和 洋郎 隆之 則孝 二貴 英志 小島 貴明 桑田 貴明 佐久間 則孝 山本 則孝 一鶴 則孝 鷗本 則孝 篠原 則孝 大鼓 則孝 藤原 則孝 後見 則孝 瀬原 則孝 地謡 則孝

《火入れ》

蠟燭能

安達原—白頭

シテ 坂森 常好 森田 真太郎 館山 善太 一山 隆重 山本 則孝 鷗本 則孝 篠原 則孝 大鼓 則孝 太鼓 則孝 後見 則孝 地謡 則孝 中桑 小島 古川 鈴木 奥川 中弘 駒田 瀬原 藤原 直也 弘和 洋郎 隆之 則孝 二貴 英志 小島 貴明 桑田 貴明 佐久間 則孝 山本 則孝 一鶴 則孝 鷗本 則孝 篠原 則孝 大鼓 則孝 藤原 則孝 後見 則孝 瀬原 則孝 地謡 則孝

狂言  
蚊相撲  
シテ 山本 泰太郎  
アド 山本 則孝  
アド 山本 則孝



浅草公会堂 台東区浅草1-38-6  
会場には駐車場がありません。  
お車は雷門地下駐車場をご利用ください。  
営業時間 7時~23時 30分毎 200円

【上演演目のあらすじ】

能・小袖曾我 〈観世流〉

富士の巻狩に父の敵を討つ決心をした曾我兄弟は、別れを告げに母を訪ねる。母は五郎の勘当を許せば、二人は賜った小袖を着て、門出の舞を舞う。「曾我物語」を取材した演目だが、題名の由来である、母の門出の餞に小袖を兄弟二人に与える場面が、なぜか省略されている。

狂言・蚊相撲 〈大蔵流〉

大名に、相撲の取れる召使を雇うように命じられた太郎冠者は、相撲取りと自称する奇妙な顔の男を連れ戻る。実は、その男は蚊の精だった。だから大名は相撲を取って刺され、目を廻すが、すぐに相手は蚊の精と気付き、扇であおぎながら相撲を取る——といった童話的な、他愛ない狂言。

蠟燭能・安達原—白頭 〈観世流〉

諸国行脚の山伏祐慶達は、奥州安達原で日が暮れ、一軒家に宿を乞う。一度は断った女主人も夜更にもてなしの薪を山へ取りに行くが、「部屋を見るな！」の言を気にした能力が部屋を覗くと、人の死骸が散乱しているのに驚き逃げ出す。女は鬼女となって迫るが、ついに山伏たちに祈り伏せられる。

百三十年の伝承、本物を現代に供す。

すき焼  
Chin-ya  
A PLACE FOR SUKIYAKI  
SINCE 1880  
東京都台東区浅草一丁目3-4 電話: 03-3841-0010  
i-mode <http://www.chinya.co.jp/i/>

磨き込まれた籐敷に胡座をかいて“どぜう鍋”一刻文豪気分です。



電話: (03) 3843-0881

〒111-0035 東京都台東区西浅草3-3-2 合羽橋本通り  
営業時間: 午前11:30~午後9:00 (水曜日定休)

天麩羅中清

台東区浅草一ノ三九ノ一三  
(浅草公会堂前)  
電話 (三八四一) 四〇一五(代)  
<http://www.nakasei.biz/>



株式会社 宮本卯之助商店  
創業文久元年 太鼓・神輿・祭礼具 製造販売  
〒111-0035 東京都台東区西浅草2-1-1  
tel. 03 3844 2141 fax. 03 3842 6730  
[www.miyamoto-unosuke.co.jp](http://www.miyamoto-unosuke.co.jp)